

インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します

今年、秋から冬にかけて、「季節性インフルエンザ」と「新型コロナウイルス」が同時に流行する恐れがあります。インフルエンザの重症化を防ぎ、同時期に流行した場合の医療崩壊を防ぐため、インフルエンザ予防接種を受けましょう。



●助成額 1回あたり1,000円

●対象者

＜2回分＞区内在住で、接種日現在、生後6か月から12歳のお子さん

＜1回分＞区内在住で、接種日現在、13歳から

中学校3年生のお子さん

●接種期間

令和2年10月1日(木)から令和3年1月31日(日)まで

●予防接種の受け方

区内実施医療機関に予約の上、医療機関に備え付けの接種票に記入し、接種を受けてください。

区内実施医療機関については、お問い合わせいただくか、区ホームページをご覧ください。



▲注意 一部助成を受けられる医療機関は、区内の実施医療機関に限ります。

葛飾区に住民票がない方は一部助成の対象となりません。

保健予防課 感染症対策係 ☎(36602)12338

「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様をご覧ください。

コロナ禍の学校運営と子どもたちの心

教育長 小花 高子

コロナ禍の学校運営

今年度は、年度初めの新型コロナウイルス感染症予防対策のための臨時休業の影響で、授業時間数確保のため、例年より1週間早い8月25日から2学期が始まりました。

心配された感染症の広がりについては、家族内感染等による児童・生徒の感染は発生しているものの、学校の中での感染拡大の事例(クラスター)は今のところありません。

それでも、新型コロナウイルス感染症の予防対策は引き続き必要です。そのため、例年であれば、2学期に多く実施される運動会や文化的行事、区連合行事などの様々な行事について、今年度は実施することができません。子どもたちがとても楽しみにし、様々な形で自分の力を伸ばし、表現し、友達との絆を強める行事を実施できないことは、とても残念です。

このような状況を少しでも補うため、各学校においては、日々の授業や取組の中で、子どもたちが少しでも多く、喜びや充実感を味わえるよう、感染対策を行ったうえで可能な範囲で、活躍の機会を作る工夫、努力を続けています。

2学期を元気に乗り切るために

それでも、マスクの着用や三密を防ぐための制約は必要なままであり、いつになったら元の生活に戻るのか、見通しの立たない日々が続いています。子どもたち、保護者の皆様にとって、辛抱を強いられる期間が長期化しているため、頑張っていればこそ、イライラする、不安になる

などの不調が生じていても不思議ではありません。忙しい毎日と思いますが、お子さんと一緒に好きな音楽を聴いたり、空を仰いだり、月を眺めたり、少しでも心を休めていただく時間を確保していただきたいと思います。また、学校にはスクールカウンセラーを配置しています。子どもたちからの相談はもちろん、保護者の皆様のご相談にも応じておりますので、ご心配な時は遠慮なくご利用ください。

教育委員会と各学校は、コロナ禍にあっても子どもたちの安全・安心を確保しつつ、確かな学力と豊かな心を育む教育の推進に努めてまいります。

教育総務課 ☎(5654)8449

教育委員会の動き(令和2年5月～9月)

- 教育委員会の会議を10回開催しました。
 - 提出議案19件(うち可決18件・採択1件)報告事項27件
 - 主な可決議案
 - 教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況の点検及び評価
 - かつしか教育情報化推進プランの一部変更について
 - 主な報告事項
 - 区立幼稚園の今後の運営について
 - GIGAスクール構想への対応について
 - 令和3年「はたちのつどい」の三部制開催について
- 詳しくは葛飾区ホームページ
<http://www.city.katsushika.jp>

教育総務課 ☎(5654)8449
(会議録もご覧いただけます。)

をご覧ください。

編集

葛飾区教育委員会事務局
教育総務課 ☎(5654)8449

この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。